



# 下山小だより

身延町立下山小学校  
Tel 0556-62-5107  
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

## 2学期の折り返しです

11月に入り、2学期の半分か過ぎました。子どもたちも、自ら考え進んで行動できるようになってきています。外へ出て体験したり、実物に触れたりする機会も多く、充実した学習活動が行われています。多くの行事や日々の学習を通して、楽しく学び、力を合わせて活動しながら、確実に成長しています。是非ご家庭でも、学校で行った体験活動について、子どもたちが感じたことなど、話を聞いていただけたらと思います。2学期後半も、一人一人の力をさらに伸ばしていけるよう取り組んでいきたいと思ひます。引き続き、御協力をよろしくお願いしします。

### 5年生稲刈り

10月8日に前身延中校長の松山京介先生の田んぼで5年生が稲刈り体験を行いました。鎌の使い方や刈る時の留意点を指導していただき、4グループに分かれて刈りました。だんだん調子が出てきて、一生懸命刈り取る子どもたち。途中からバインダーや脱穀機での作業も行っていただき、機械での稲刈りや脱穀の様子も観察できました。その後、学校へ戻り、バケツ稲の刈り取りを行いました。毎朝観察してきたバケツ稲。収穫の喜びを味わいました。



### 3年生あけぼの大豆収穫

10月21日に地域おこし協力隊の小林さんにお越しいただき、3年生が学校の畑で育てていたあけぼの大豆の収穫を行いました。今年は生育もよく、大きな株をかき分け、手摘みをしました。大きな枝豆がたくさんできていて、みんな袋いっぱい収穫しました。残りは今後も観察を続け、大豆になるまでを学習していきます。



### 2年生校外学習

10月21日に2年生が校外学習でクラフトパークに行ってきました。切り絵の体験をしました。みんな真剣にカッターナイフを使って作業し、きれいな作品を作ることができました。お弁当の後、遊具で元気に遊びました。楽しい秋の一日を過ごすことができました。



## 6年生地層見学

10月25日に理科の学習で、小原島の貝化石の見学をしました。実物を見ながら、具体的な説明を受け、歴史の流れを感じることができました。護岸工事の方々に安全配慮をしていただきながら、護岸工事の様子や河原にある化石を見学しました。実際に手で触れ、近くでじっくり見て、実感を伴った学習となりました。



## 4年生県内めぐり

10月26日に社会科見学に出かけました。信玄堤では、藤田先生の説明を受けながら、実際の川の様子を見ながら、治水の知恵を学ぶことができました。県立科学館でお弁当を食べた後、班ごとに施設内を巡りました。様々な科学の不思議に触れ、疑問を解決しながら、楽しく1日を過ごすことができました。



金曜集会でチャレンジの話をしました。次のような内容です。

始業式で「チャレンジしてほしい」と話しました。みんなチャレンジしていますか。

チャレンジすると失敗するかもしれません。失敗すると、周りの人にだめな人と思われるかもしれないと考える人もいます。でも、本当にそうでしょうか。みんなは、身近な人が、チャレンジしたけどうまくいかなかった時、どう感じますか。校長先生は、「すごいな。次は成功するといいな。」と思います。だめな人とは思いません。みんながチャレンジしたときも、周りの人たちはそう思ってくれると思います。

また、うまくいかなかったとき、自分はだめだなと思うかもしれません。校長先生も大きな失敗をしたことがあります。そのときは、落ち込みましたが、少し落ち着いてくると、すがすがしい気持ちになって、やったことを次に生かそうと思うようになりました。

本当の失敗とは、何もチャレンジしないことです。やって出た結果から、次どうすればいいかを学べばいいと思います。

歳をとって、人生をふりかえった時、多くの人がチャレンジしなかったことを後悔するそうです。チャレンジして失敗した後悔は、すぐ乗り越えられますが、チャレンジしなかった後悔は、ずっと続いてしまうそうです。

だから、自分でやりたいことを勇気をもってやってほしいと思います。そのためにも、小さなことから始めてほしいと思います。朝、自分からあいさつしたり、進んで発言したり、感謝の気持ちを相手に伝えたりといったことをやってみてください。普段の小さなチャレンジを、自分でやると決めて、できるようになってほしいと思います。小さなチャレンジを積み重ねることで、大きなことにもチャレンジできる自分らしい人生を歩んで行けると思います。

新しいことにチャレンジすると脳の活性化につながり、脳を若く保つことに効果的だそうです。私も最近物忘れがひどくなってきていますので、新しいことにチャレンジしていこうと思っています。

文責 校長 新田 修